

一步踏み込む！

社会に出るということはどういうことでしょうか。きっとそれは、人を育てることのスタートであり、社会をより良くするための「旅」の始まりなのだと思います。

小学校のころ、地球温暖化が問題視され、このまま続くと多くの土地が水没し、人が生活することが困難になること学習しました。その時、未来のことを考え、不安になったことを覚えています。今考えると、あの時「自分たちにできることを考える授業」であったならば、単に不安を感じることはなかったのではと思います。

荒工は、そんな皆さんの「不」の感情を見逃さない学校でありたいと思っています。皆さんの不便、不安、不満、不快、不信など、一つ一つを解消できたら「魅力的な場所」になりますよね。ただし、学校は個人的な場所ではなく集団で生活する場ですので、個人的なわがままは了解できません。

先日、**荒工にAI部が誕生**し、株式会社 Freee の技術者のバックアップを受けAI甲子園を目指します。代表の2年長瀬君は「AIを活用して社会をより良くしたい」と頼もしい意気込みを語ってくれ、嬉しく思いました。

新しいことに一步踏み込むのは勇気が必要です。その結果が良いのか、悪いのかと不安にもなります。しかし、**踏み込んだ先には新しい世界が待っています。**失敗などはないのですから。AI学習に挑戦する皆さん！期待しています！



ぶらり、あらこう散歩

【全日】3年ぶりに体育祭を実施しました。在校生は誰も経験していない荒工体育祭。簡単にできると思った競技が上手いかない、練習したからこそ上手くできた。支え合う喜び、などなど多くのことを感じ得ました。**恥ずかしがらずに楽しむ！一生懸命は格好いい！**競技する生徒、応援する生徒、運営する生徒、全ての生徒の一生懸命さが伝わってきました。田中先生、秋野先生、海山先生をはじめ支えてくれた全ての先生方にあっぱれ！



【定時】教科書を使った授業が印象的な渡邊先生。「一步踏み込む」実践として、ICT (Teams) を活用した授業にチャレンジ。しかし、IDが分からない、接続が上手くできないなど、様々なことがあり、思うように進められませんでした。それでも、授業後は「やってよかった。活用方法の先が見えた。」など、ポジティブな感想。すごいですね、生徒の皆さんだけでなく**先生方も常にチャレンジをしながら新しい世界に突入**しています。これぞ！荒工魂です。



どんどん踏み込んでいけ！荒工生！**「未来を創る！彩る！荒川工業」**